

かんきょうパンフレット

SDGsについて説明します



世界は産業技術の発展で、一部の国だけが豊かになりました。発展途上の国々では、その日食べるものさえ買えない人々がいて、年間、数億人が餓死しています。泥水をすすっている人たち、学校に行けず働いている子ども達、わずかなお金で売られて行く女の子が本当にいるのです。

私たちは地球という小さな星に住む仲間です。放置しておけば、戦争がおき生活が奪われ多くの難民がでる悪循環です。そこで国連がSDGsを提唱しています。世界の人々が協力して取り組む17の課題です。私たちも目をそむけず、出来ることから初めて行きましょう。



左の図は、日本のSDGs成績表です。食料、教育、産業、平和など(緑表示)高い評価ですが、平等、環境、製造責任、エネルギーなど(黄色→赤)に問題点がたくさんあります。世界の実状を真摯に受け止め、多くの人と心が通い合えることが大切です。

私たちが実践している環境活動はこれからSDGsの考え方が中心になって行きます。そのためには、多くを学びましょう。始めに難しい用語から解説します。

SDGs --- 持続可能な開発目標

ESG --- 環境・社会・体制管理

CSR --- 企業の道義的・社会的責任

RE100 --- 自然エネルギー100%使用

ジェンダー --- 男女差別、女性の地位

ダイバーシティ --- 自然や文化の多様性

エシカル消費 --- 倫理的消費。例:被災地応援のため被災地の商品購入

